

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	0	適切なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	1	適切な人数配置はしているが、送迎車の手配などで工夫が必要な部分があります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1	0	バリアフリー化の配慮を適切に行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3	0	ケース会議等で実施しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	5	0	今後業務改善等に繋げていきたいと考えています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	7	0	現在、ココリス単独のホームページを作成中です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	0	第三者委員による外部評価を実施し、業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	人権、虐待防止研修、感染症予防研修を実施しています。また、それ以外にも専門性を学ぶ勉強会や講演会に参加するようにしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0	アセスメントを行ったうえで、相談支援機関とも連携を図りながら、一人ひとりのお子さまに合った計画を作成するよう努めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	5	0	発達検査での結果を踏まえながら、お子さまの状況把握等に努めています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	計画に基づき、チームでプログラム内容を検討し、提供しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2	0	何種類かのプログラムを組み合わせながら、固定化しないように工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	平日と休日・長期休暇時ではプログラム内容を変更し、提供しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3	0	個別活動と集団活動を組み合わせながら、計画書を作成するよう努めています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	0	役割分担を行いながら、業務に取り組んでいます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	0	自分からお子さまの様子や保護者の考えなどを聞くようにし、そのお子さまに合った支援に繋げていけるよう職員一同心掛けています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	ケース記録を作成するとともに、ケース会議などで支援内容等の検証・改善を行っています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	0	定期的にモニタリングを実施しています。今後も継続して行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	6	0	ガイドラインの内容について認知が行きわたっていないため、再度周知していきます。支援内容は基本活動を複数組み合わせ実施しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	5	0	児童発達管理責任者が主に参加する形となっています。参加の際は現場からの意見を聞き取り、反映するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	5	0	必要に応じて、情報共有を図っています。今後も継続して行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	5	医療的ケアが必要なお子さまは現在受け入れておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	1	就学前の情報もできるだけ共有できるように聞き取りを行っています。今後も情報共有が図れるよう努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	1	まだ卒業をしたお子さまがいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	0	連携を行い、助言を頂き支援に反映しています。研修などにも積極的に参加させて頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	6	現在は交流する機会を作ることが出来ていません。今後、検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	3	研修などのプログラムに参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	3	0	送迎の際や連絡帳などで日常の情報共有を図れるよう心掛けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	3	現在、保護者に向けては相談に応じる等に留まっています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	契約の際、説明をさせて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	0	相談に対し、保護者の方と一緒に話をしながら支援を行なうようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	5	父母の会や保護者会は現在実施していません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	苦情窓口を設置し、契約時に説明をしています。お問い合わせがある際は、迅速に対応するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	0	平成30年より、毎月お子さまの活動の様子が伝わるように「今月の〇〇さん」を発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	個人情報の取り扱いには、十分に注意を払っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	お互いに伝えあえるよう、配慮を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	1	現在、地域の方を招いての行事などは実施できていません。今後検討が必要と考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	7	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルは現在作成中です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	年2回の消防避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	0	人権研修や虐待防止研修を実施するとともに、外部研修にも積極的に参加するようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3	0	基本的には身体拘束を行いませんが、どのような場合にやむを得ず行うかについては、重要事項説明書に明記しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	0	保護者の方よりアレルギーの聴き取りを行い、対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	0	ヒヤリハットに相当する書類を作成し、共有しております。